

2018年度  
マンスリーレポート No. 46

- 1月4日、4年生の臨床実習を控えて白衣授与式が行われ、山田が司会を担当した。
- 1月7日、チームKの実務会議が始まり、まず自己点検評価報告書(案)に挙げられている参考資料(根拠資料)を石竹と安達が庶務課職員・教務課職員と一緒にチェックした。
- 1月9日、教授会議で卒業判定が行われ、議論の末、教務委員会の提案が承認された。
- 1月11日、元気プロジェクト(代表者：守屋普久子)が企画している女性医師アンケートについて、柏木が久留米高専(代表：黒木祥光)と共同で作業プログラムを検討した。
- 1月12日、山田が佐賀脳神経外科懇話会(佐賀)で「脊椎疾患の病態から考えるアプローチ」を講演した。
- 1月15日、第4学年留年確定者(4人)に対する補習(基礎力強化プログラム)が始まった。MECビデオ講座(月/水/金)と病理/基礎/臨床医学(火/木)の二本立てで3月下旬まで行う。
- 1月17日、2年生のメディカルアーツ(後期)の本試験で16人(12%)が再試験になった。
- 1月18日、山田が第13回九州整形外科運動器疼痛懇話会(福岡)の当番世話人を担当した。
- 1月21日、教育評価委員会でチームKが作成した自己点検評価報告書(案)を医学部長・カリ委員長・教務委員長に提出して追加や修正を求めた。
- 1月25日、来年度シラバスの入力締切日で、教務課と教育Cがと問い合わせに答えた。
- 1月28日、安達が大学基準協会(JUAA)の「平成30年度 大学評価シンポジウム」(東京)に参加した。第3期の大学評価は「全学的な内部質保証推進組織の機能性」が評価される。

\*クリニカルスキル・トレーニングセンターで開催されたイベントは次のとおり。

- 1月7日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)
- 1月15日、がんプロセミナー準備会議(医学部看護学科)
- 1月15日、VAD勉強会(病棟看護師)
- 1月16日、採血実習・トレーニング(病棟看護師)
- 1月18日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)
- 1月20日、日本内科学会認定内科救急・ICLS講習会(JMECC)(日本内科学会)
- 1月21日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)
- 1月21日、採血実習・トレーニング(病棟看護師)
- 1月24日、外科5病棟看護師勉強会(病棟看護師)
- 1月26日、救急蘇生訓練、BLS、PALS実習(病棟看護師)
- 1月28日、多職種BLS講習会(看護部)
- 1月29日、VAD勉強会(病棟看護師)
- 1月31日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)
- 1月中の2日間、救急蘇生訓練(看護部)

文責：安達洋祐